

第23回 大動脈 ステントグラフト 研究会

目 時：2019年8月21日(水) 13:00~17:30

同日に第25回日本血管内治療学会総会が開催されております。

会 場：東京慈恵会医科大学 大学1号館 6階講堂
東京都港区西新橋3-25-8

当番幹事：松原徳洲会病院 大動脈ステントグラフト・血管内治療科
阪口 昇二

AORTIC STENT GRAFT

詳細はWebサイトをご参照ください。

<http://stentgraft.kenkyuukai.jp/information/>

[事務局]

奈良県立医科大学放射線医学教室内
〒634-8522 奈良県橿原市四条町840
TEL:0744-29-8900 FAX:0744-24-1988
E-mail : rad@naramed-u.ac.jp

プログラム

●開会の辞

松原徳洲会病院 大動脈ステントグラフト・血管内治療科 阪口昇二 先生

セッション I

13:00~13:50

座 長 京都府立医科大学外科学教室心臓血管外科学部門 岡 克彦 先生
コメンテーター 国立循環器病研究センター心臓血管外科 松田 均 先生

1. 屈曲の強いショートネックでのcuff選択

札幌槇心会病院 心臓血管外科

菊池悠太、大谷則史

2. 中枢側解離short neckを有するAAAに対しfenestrated EVARを施行した1例

静岡市立静岡病院 心臓血管外科

寺井恭彦、三岡 博、中井真尚、三浦友二郎、野村亮太、後藤新之介、宮野雄太、川口信司、山崎文郎

3. Endurantを用いた中枢Landing Zone sealingの実際

山口大学 器官病態外科学 血管外科

佐村 誠、森景則保、溝口高弘、永瀬 隆、原田剛佑、末廣晃太郎、濱野公一

4. だれでもできるMid-body branch TEVARの一例

市立函館病院 心臓血管外科

新垣正美、千葉慶宜、大川美穂、柴田 豪、森下清文

5. 弓部大動脈瘤を合併した右鎖骨下動脈瘤に対しExcluder IBEを用いて治療した1症例

東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科

宿澤孝太、村上友梨、小澤博嗣、大森慎子、瀧澤玲央、馬場 健、原 正幸、前田剛志、立原啓正、大木隆生

セッション II

13:50~14:30

座 長 東京慈恵会医科大学外科学講座血管外科 立原啓正 先生
コメンテーター 奈良県立医科大学放射線医学教室・IVRセンター 市橋成夫 先生

6. 傍腎動脈腹部大動脈瘤 (PRAAA) におけるchimney techniqueを用いたEVARの治療経験

旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野

内田大貴、古屋敦宏、鎌田啓輔、柝窪 藍、菊地信介、東 信良

7. 2 debranching TEVAR術後のRTADに対してVIABAHNを用いて治療し得た1例

川崎医科大学 心臓血管外科

栗田憲明、柚木靖弘、田淵 篤、渡部芳子、田村太志、山澤隆彦、古川博史、金岡祐司、種本和雄

8. EVAR術後にグラフト感染(?)したが、ドレナージと抗生剤治療で軽快した1例

愛知医科大学 血管外科¹、放射線科²、愛知医科大学病院 医療安全管理室³

今枝佑輔¹、石橋宏之¹、杉本郁夫³、山田哲也¹、折本有貴¹、丸山優貴¹、三岡裕貴¹、有馬隆紘¹、鈴木耕次郎²、萩原真清³

9. EVAR術後にステントグラフトの完全閉塞を来した一例

奈良県立医科大学附属病院 放射線科・IVRセンター

下原悠一、市橋成夫、岩越真一、田口秀彦、稲垣真裕、永富 暁、吉山 穰、中井貴大、吉川公彦

休 憩

14:30~14:40

スポンサーセッション

共催会社 第一三共株式会社

14:40~15:25

座 長 松原徳洲会病院 大動脈ステントグラフト・血管内治療科 阪口昇二 先生

大動脈解離の温故知新 スtent治療時代の画像診断ストラテジー

東北大学医学系研究科 画像診断学分野

植田琢也 先生

セッションⅢ

15 : 30 ~ 16 : 20

座 長 聖マリアンナ医科大学心臓血管外科 西巻 博 先生
 コメンテーター 山口大学血管外科 森景則保 先生

10. 腹部大動脈瘤により真腔が途絶したSMAのStatic obstructionを伴うComplicated Type B dissectionに対し、術中SMA圧モニターとSMA還流が有効であった1例
 札幌心臓血管クリニック 心臓血管外科
 光島隆二、沼口亮介、筒井正博、橋本 誠、光部啓治郎、道井洋吏
11. 急性期B型解離に対するPetticoat TEVAR術後、想定外のベアステントmigrationによりdistal SINEをきたした一例
 山形大学医学部 外科学第二講座
 山下 淳、内田徹郎、浜崎安純、黒田吉則、廣岡秀人、中井信吾、小林龍宏、新井秀佑、貞弘光章
12. 保存的治療中に真腔の狭小化を認めTEVARに方針転換したStanfordB型急性大動脈解離の一例
 総合南東北病院 心臓血管外科
 武富龍一、緑川博文、植野恭平、影山理恵、菅野 恵
13. 直接穿刺塞栓を含む複数回の血管内治療を施行した解離性胸部大動脈瘤の1例
 東京都健康長寿医療センター 心臓外科
 伊達数馬、村田知洋、眞野暁子、河田光弘、許 俊鋭
14. 腹部臓器虚血を伴うB型急性大動脈解離に対するTEVARにおいてステントグラフトのmigrationをきたした1例
 北播磨総合医療センター 放射線診断科¹、心臓血管外科²、神戸大学 放射線診断科・IVR科³
 宮本直和¹、山田章貴²、河野敦則²、梶原彰文¹、難波富美子¹、足立秀治¹、麻田達郎²、顔 邦男²、富田 優¹、杉本幸司³

16 : 20 ~ 16 : 30

セッションⅣ

16 : 30 ~ 17 : 20

座 長 川崎幸病院川崎大動脈センター血管内治療科 長谷聡一郎 先生
 コメンテーター 愛知医科大学血管外科 石橋 宏之 先生

15. 術中Type IIIb エンドリークが疑われた TEVAR の1例
 東北大学病院 心臓血管外科
 鈴木佑輔、熊谷紀一郎、秋山正年、高橋悟朗、吉岡一朗、鈴木智之、松尾論志、前田 恵、鷹谷紘樹、高橋 誠、寺尾尚哉、齋木佳克
16. EVAR後Type3bエンドリークに対し、AUIデバイスで追加治療を行った1例
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター
 小林由幸、内田敬二、南 智行、長 知樹、松木佑介、根本寛子、松本 淳、浦田 望、増田 拓、山崎龍人、木村崇暢、益田宗孝
17. EVAR後のType IIIやType IVとの鑑別が困難であったType II endoleakの2例
 国立循環器病研究センター 血管外科
 松尾二郎、松田 均、三浦勇也、金子隆則、吉岡祐希、井上陽介、四條崇之、清家愛幹、上原京勲、佐々木啓明
18. EVAR後のOpen conversionで判明したType-III b endoleakの3症例
 兵庫県立姫路循環器病センター 心臓血管外科
 相原隆充、野村佳克、河嶋基晴、藤末 淳、藤本将人、深瀬圭吾、松森正術、田中裕史、村上博久、本多 祐、向原伸彦
19. AFX留置3年後にtype V エンドリークによる瘤径増大でopen conversionとなった腹部大動脈瘤の1例
 川崎幸病院/川崎大動脈センター 血管内治療科
 長谷聡一郎、大場 匠、鹿島正隆、中川達生

●閉会の辞

奈良県立医科大学 放射線医学教室・IVRセンター 吉川公彦 先生